



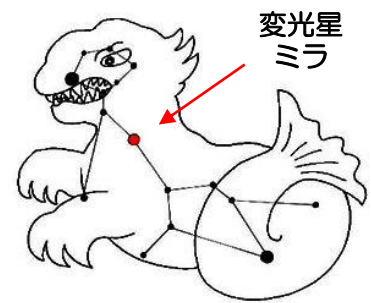
第547号

ジオスペース館だより

★ 今月の星もよう ★

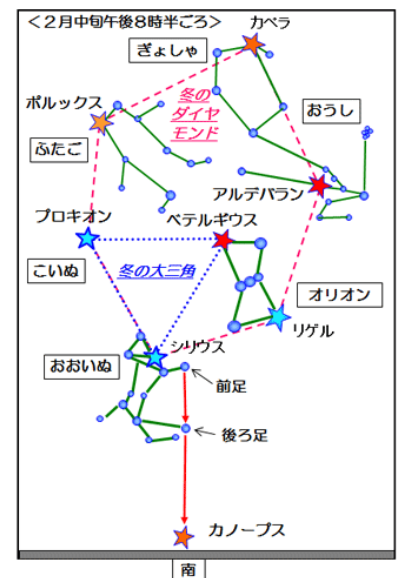
厳しい寒さのおかげで、星たちが宝石のようにきらめくこの季節。一番星の『金星』が最大光度（マイナス4.6等）になる17日に向かって、ますます明るく目立ってきています。そしてもう1つ、25日頃に最も明るくなる星があります。それは夜8時頃、西の空に横たわる秋の星座「くじら座」の変光星「ミラ」です。約332日の周期で、肉眼で全く見えない約10等から約2等まで明るさが変わることから、“不思議なもの”という意味を持つ「ミラ」と名づけられました。毎回ピークの明るさに違いがありますが、3等級くらいになれば肉眼で観察できそうです。

南の空の冬の星座の中、庄巻の美しさで輝くのは、なんといっても「オリオン座」です。そこから天頂の方に目をやると、5つの星が絵馬や将棋のコマのように並んでいる「ぎょしゃ座」が見つかります。その形から「合格（五角）星」とも呼ばれ、受験シーズンには、大変縁起の良い星座です。追い込みの時期ですが、時には空を見上げてみてください。星たちが応援していますよ☆



☆ 「カノープス」に注目しよう！

「りゅうこつ座」の1等星「カノープス」は、「おおいぬ座」の1等星「シリウス」に次いで、全天で2番目に明るい恒星です。しかし、日本では、南の地平線から出てきても、南中の際でさえ低空にしか昇らず、あっという間に沈んでしまいます（北日本では見えません）。なかなかお目にかかれないため、「見ると長生きできる」「寿命がのびる」と言われています。また、中国から伝わった名前は“南極老人星”で、七福神の「寿老人」や「福祿寿」の化身とされていて、大変おめでたい星です☆ シリウス南中の頃が観測のチャンス！ ぜひ、南が開けた場所で探してみてくださいね。



イベント情報

（くわしくは各チラシをごらんください）いずれも中央図書館2階事務室で受付

★ とよかわ星空観望会「冬の星空を見よう！」 2/4(土) 18:30~20:30 赤塚山公園（講師：中島健次氏）

参加料：1人300円（先着100名）、《整理券配付中！》 ※中止時はプラネリウムで講師の特別解説

★ 星空コンサート「Dël SoL へ 伝えたいメッセージ 〜」 2/19(日) 15:00~

参加料：1人500円（先着120名）、《チケット発売中！》（演奏：デルソール）



☆☆ 2月のプラネタリウムのご案内 ☆☆

平日	15:00~	FROM EARTH TO THE UNIVERSE ~宇宙への旅~
土日祝	10:30~	ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検2 ~太陽系のひみつ~(字幕付)
	13:30~	ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検2 ~太陽系のひみつ~
	15:00~※	FROM EARTH TO THE UNIVERSE ~宇宙への旅~(字幕付)

※ 2/19(日)は「星空コンサート」のため、通常の番組上映はありません。

☆ プラネリウムの休館日 2月 6(月)・13(月)~15(水)・20(月)・27(月)

3月 6(月)・13(月)・15(水)・21(火)・27(月)

豊川市ジオスペース館☆☆

